
01-02 特集 / FOCUS [コンサート]	ランキングで見る! 昼コン&夜コン
03-05 特集 / RECOMMEND [展覧会]	美系優秀【ビケイユウシュウ】2009 作品の魅力にクローズアップ!!
06-08 EVENT GUIDE	
09-10 EVENT CALENDAR	
11-14 EVENT REPORT	きんぎょの夢 写真で見る向田邦子展 踊りに行くぜ!! Vol.10 春日井公演 春日井まつり前夜祭 西城秀樹コンサート 柳家三三 ひとり会 藤森亮一&武本京子コンサート





祝 100 回 !!

二〇〇四年から始まった、昼コン&夜コン。今年で七年目を迎え、延べ300名の出演者による739曲の演奏を15,000名を超えるお客さまにお聴きいただきました。そんな昼コン&夜コンのこれまでをデータ化してみると、昼コン&夜コンのいろんな顔がみえてきます。ランキングも出してみました。そんな顔が、それはほんの一側面。みなさんが体験した昼コン&夜コンの空間と時間こそ、何ものにも変えがたい素敵なひとときであったはず。と言いつつも…昼コン&夜コンランキング！

入場無料

昼コン&夜コン 100回記念コンサート

12月11日(金) 19:00～
文化フォーラム春日井・
交流アトリウム

[出演] 中日響アンサンブル (弦楽12重奏)
[演奏予定]
ラブソフィー・イン・ブルー (ガーシュウィン)、
新世界 第4楽章 (ドヴォルジャーク)、他

作曲家別ランキング

1	25回	モーツァルト (22作品)
2	21回	バッハ (16作品)
3	16回	久石譲 (10作品)
4	14回	ピアソラ (9作品)
5	13回	ヘンデル (11作品)
6	11回	ドヴォルジャーク (7作品) ロジャース (4作品)
7	10回	成田為三 (1作品)
8	9回	ドビュッシー (9作品)
9	8回	エルガー (1作品) プーランク (8作品)
10	7回	岡野貞一 (3作品) ガーシュウィン (3作品) ブラームス (4作品) モンティ (1作品) 山田耕筰 (4作品)

登場回数々々第1位のモーツァルトは、楽曲も22作品が取り上げられ、コンサート毎に異なる楽曲が演奏されていることがよくわかります。様々なジャンル(オペラ、歌劇、管弦楽曲、室内楽、ピアノ曲など)を手掛けているモーツァルトだけに、多くの曲がみなに愛されている、ということかもしれません。また、90年代後半にサントリーのCMで使われた「リベルタンゴ」(演奏はヨーヨー・マ)がきっかけで始まったピアソラブーム。ブームだけで終わってしまう楽曲ではなく、今なお演奏されているということがこのランキングでよくわかります。第3位の久石譲は劇伴が支持されて、ランキング！ また、ランキングには入っていませんが、以前、かすがい芸術劇場に出演いただいた劇伴の作曲家・村松崇継さんの楽曲も、昼コン&夜コンでは数多く演奏されています。

演奏曲目別ランキング

1	10回	浜辺の歌 (成田為三)
2	8回	愛の挨拶 (エルガー)
3	7回	アメージング・グレイス (アメリカ民謡) チャルダッシュ (モンティ)
4	6回	さんぼ (久石譲)
5	5回	サウンド・オブ・ミュージックより 私のお気に入り (ロジャース) G線上のアリア (バッハ) 千の風になって (新井満) 動物の謝肉祭より 白鳥 (サン＝サーンス) 虹の彼方に (アーレン) 見上げてごらん夜の星を (いずみたく)
6	4回	赤とんぼ (山田耕筰) 風笛 (大島ミチル) 情熱大陸 (葉加瀬太郎) 夏の思い出 (中田喜直) 涙そうそう (ピギン) ふるさと (岡野貞一) 星に願いを (ハーライン) ムーンリバー (マンシーニ) ユーモレスク (ドヴォルジャーク) リベルタンゴ (ピアソラ)

作曲家別ランキングとは違って、第1位は日本の童謡。クラシックだけでなく、ポップスや歌謡曲など、幅広い楽曲が演奏され、さまざまに楽しめたことがわかります。

第3位の「アメージング・グレイス」は、1772年に生まれた賛美歌です。賛美歌ですから、定着するまで様々なメロディーに合わせて歌われていたそうです。日本では、2005年に亡くなった本田美奈子さん最後のアルバムに素晴らしい歌声が収録されています。

「チャルダッシュ」は、浅田真央選手の2006-2007年シーズンのフリー演目曲。彼女の使用していた曲はヴァイオリン演奏でしたが、実はマンドリンの独奏曲として作られたものだそうです。フィギュアスケートつながりでいえば、荒川静香選手が金メダルをとったトリノオリンピック(2006年)後には、昼コン&夜コンでもプッチーニ「トゥーランドット」の演奏が人気を博しました。また、『フィギュアの世界』と題した昼コンを開催し、300名を超えるお客さまにお聴きいただきました。

第5位の「千の風になって」はブームとなった2006年秋以降、演奏回数が多くなりました。この有名な曲をそれぞれの演奏者達が、ソプラノ入りのバージョンや、楽器演奏のみにアレンジしたものなど、さまざまな工夫をこらしていました。創造力をかきたてられる名曲である、という証なのかもしれませんね。

♪登場回数たったの1回！
その珍しい楽器は…

→オンド・マルトノ
音色はテルミンに似た楽器ですが、オンド・マルトノには鍵盤があり、実は全く違う電子楽器です。昼コン&夜コン登場の際には、尺八+ピアノという組み合わせで、クラシックの名曲 サン＝サーンス「動物の謝肉祭より白鳥」や現代曲 武満徹の「妖精の距離」、日本の童謡「朧月夜」が演奏されました。



♪あなたは目撃した？
こんなコンサートもありました

→古楽アンサンブル
アーチ・リュートやバロックリュート、チェンバロやバロックチェロなど、作品が作曲された時代の楽器やその複製(古楽器)を用いて演奏されました。(2006年11月、2007年10月に開催)

→ジャズ・コンサート
さまざまなジャンルの音楽を提供する昼コン&夜コンですが、時には1ジャンルのみ、ということも。ヴォーカルも入り、大人な雰囲気となったジャズ・コンサート、これからは開催していく予定です。(2007年5月、2008年10月に開催)

♪100回記念コンサートで
リクエストを募集！

これまでの昼コン&夜コンで、印象に残っている曲や思い出に残っている曲をお寄せください。また、そのエピソードや、出演者との思い出なども募集しています。詳細はチラシをチェック！



[美系優秀【ビケイユウシュウ】作品の魅力にクローズアップ!!]

打田宗平

名古屋造形大学大学院造形研究科修士課程
造形専攻2年



[未完成な竜]

日常的に観ている風景の中に「竜のイメージ」を重ねているのだと言う。なぜ竜なのかを自問しつつ描く彼、打田君の絵の魅力は、のびやかさと恐れを合わせ持っていること。その両方を受け入れ、画家としての可能性を探している姿勢が実にいい。まるで粘土遊びのように造ったり壊したりを繰り返しているのが、嘘がなく勇敢なのだ。(日比野)

[RONDO-2]



太田雄希

名古屋造形大学大学院造形研究科
修士課程造形専攻1年

菱田春草や彼末宏の絵を好む太田君は、技法、内容ともオリジナリティにこだわっている。私は、彼の作品にみられる「寡黙なる熱意」に画家としての素質を感じる。大学周辺の小川に棲息する水草を、何度もスケッチする中で作品は生まれた。水流に薙ぎ倒された草の強さや美しさが、どのように絵に活かされ描かれたかを、是非みてほしい。(日比野)

占部史人

愛知県立芸術大学大学院美術研究科
博士前期課程2年(彫刻領域)



[古い桐箆]

彫刻家を目指す彼は、記憶とか親愛という物質化しがたいものを彫刻にしようとする。色彩を伴いながらそれらは現れてくる。私は、彼に彫刻家であることにこだわって欲しいし、だからこそ簡単に物質化してはならない心の領域を大切にしたいと思うのである。(設楽)

久保智史

愛知県立芸術大学大学院美術研究科
博士前期課程2年(油画・版画領域)



[drawing]

点を線で結び形と色彩が生まれる。そんな律儀な方法なのに、面白くて深くて広大な絵画世界が出来てくる。私は、彼に心優しい原理主義者であって欲しいと思うし、その困難さを克服するのが絵画的完成であると考えている。(設楽)

坂本夏子

愛知県立芸術大学大学院美術研究科
博士後期課程1年(油画・版画領域)



[Tiles, powder room]

一筆一筆、順々に繋げられる絵の具が、画面に噛み付くようにして、輝々と立っている。こちらに真っ直ぐに届く絵の具の輝きによって彼女の絵は成り立っている。私は、彼女が絵画の成功はその全体の構成によって在るというよりは、一つ一つの絵の具によって成されるということに気が付き始めていると思う。(設楽)

緑色を基調とした清らかな画面には、水の波紋が揺らぐ。「ニュートラルな空間の情景を描きたい」と言う坂本君は、「yard(庭、単位)」という題名にその意志を託す。細かい飛沫による洗練された画面には、「我」を超えた視覚の悦びが見いだされる。理屈に囚われない描く力を糧に、さらには絵画への豊かな言語が誘引されることを願いたい。(高橋)

坂本和也

名古屋芸術大学美術学部美術学科
洋画コース2年



[yard]

櫻井裕子

愛知県立芸術大学大学院美術研究科
研修生(油画・版画領域)



ふたつの裸体の写真が糸となり、編み上げてひとつの裸体になる—これはいったい何か? 私は、彼女の心の深層を推察したり、造形的な作法について考察したりしない。ただ、紡ぐというひたむきさ、誠実さを拠り所にする彼女の制作を信頼している。(設楽)



[untitled2]

杉浦仁実

名古屋芸術大学美術学部
造形科造形コース3年



「だれも使っていない素材を使いたい!」という若者らしい意欲と、発想の柔軟さを発揮する杉浦さん。自らの心情から発するテーマと素材に出会えたことから、生と性の関係を意識した。オムツの綿を用い、受精卵から老人までのサイクルが視覚化された。この作品がどのように観客に届くかを見定め、さらなるテーマの深化と展開を期待する。(高橋)



[生と性の関係]

[ウォーターホーム]



福本百恵

名古屋芸術大学美術研究科
絵画研究領域日本画制作研究研修生2年目



伝統的な技術と作法をふまえながらも、独自の大きな日本画を目指す福本さん。本展のために、象が水しぶきをあげる大胆な構図の大作に挑んだ。写実的な形態にあえて抽象性を加味することで、幻想的な画面を創出しようとする。岩絵の具のざらつきと金箔の妙。着実ながらも、制作にかける果敢な意欲がたのもしい。(高橋)

山下拓也

名古屋造形大学美術学科
総合造形コース4年



[幅10cmのマンモス]

目立ちたい! 思いついたら直ぐに形にしたい! という山下君には、現代の若者に特徴的な「しなやかさ」「工作少年的なエナジー」を感じる。一方で、形式や常識に対抗する志向は、60年代の前衛美術家たちに通じている。チープな素材で人々がクスッと笑うようなものを大真面目に造っている。それらが渾然一体を成しているところが面白い。(日比野)

山本志保

名古屋造形大学大学院
造形研究科修士課程造形専攻2年



[Drawing1]

山本さんは集めた服などに、雑誌や新聞の写真などから感じた形を描く。その過程で、不特定多数の人々との直接的、間接的な交流がある。今回は一般の方々の衣類や布製品に描くそうだ。自分の感情、他者との関わりを確かめながら、日記を書く感覚なのだろうか。人の思いを覗いてみることは、至極興味深い。生々しい驚きが在りそうだから。(日比野)

展覧会「美系優秀」の
出品作家をチェック!

[まわる、うつる、ひろがる]



スイッチ(英名:Switch)

阿部詩織、天池知子、加治屋弘樹、
近藤真琴、島崎祐輔

名古屋造形大学

デジタルメディアデザインコース

彼らは、昔ながらの遊びであるコマまわしと、テクノロジーを組み合わせた双方の装置を造った。「触れて遊べるアート」であり「瞬間に出会うアート」だ。コマをまわすことによって、その回転速度や場所に反応して映像が変化する。人は無意識に遊び方を工夫し、そこに何らかの出会いが待っている。夢中になるのは子供だけとは限らない。(日比野)

[ちず・あやとり・チチカカ・きぎ]



鈴木由衣

愛知県立芸術大学大学院美術研究科
博士前期課程2年(油画・版画領域)



物語が絵になるのか、絵が物語になるのか、双方向にシャトル(棒)が行き来して彼女の絵画は織られている。私たちの脳内の視覚意識に網膜が在ったとして、それはこのような物語とイメージの織物かもしれない。私は、彼女が、幼子が畏敬する世界の不思議さについて忘れていないことを尊いと思うし、それは物語と絵の原点であると思う。(設楽)

前川宗睦

名古屋芸術大学美術学部
絵画科洋画コース4年



[触診レントゲン(上半身)No.3]

身体表面への関心が、前川君のテーマである。白い肌着を縫い合わせ、首下から手足の先までを包むスーツ。だらりとした抜け殻は、生々しく不気味であろう。「自分の身体がいちばん身近なモチーフだから」と言う前川君は、黙々と自らを纏う皮膜を纏う。その様子は、創ることへの思索であり、真摯な自問でもあるようだ。(高橋)

吉田瑠志有

名古屋造形大学大学院美術研究科
同時代表現研究大学院1年



[開始点]

林の中の間、空につながる道と草原、寂しげな石の階段。銅版画のエッチングやアクアチントの技法を混合して、モノクロームの静謐な風景を描き出す吉田さん。明るい絵が嫌いではないのに、画面に向かうと無意識に故郷の新潟の原風景がにじみ出てくると言う。黒にも様々な深みと表情があるように、作者の誠実な機微が伝わってくる作品だ。(高橋)

[執筆]

設楽知昭(愛知県立芸術大学美術学部教授)
高橋綾子(名古屋芸術大学美術学部准教授)
日比野ルミ(名古屋造形大学造形学部准教授)

情熱を見よ!
美大生たちの、
作品への

入場
無料

美術系学生選抜展
美系優秀【ビケイユウシュウ】
2009

12月3日(木)~20日(日)
10:00~17:00(入場は16:30まで)
文化フォーラム春日井・
ギャラリー、交流アトリウム

[後援] 春日井市教育委員会
[助成] (財)せとしん地域振興協力基金
[協力] 美系優秀2009実行委員会

12月5日(土) 14:00~2時間程度
ギャラリーツアー開催

「美系優秀」のこれまでと、その先と。

「美系優秀」とは、2003年、2006年に文化フォーラム春日井で開催された、そしてこの12月に開催される学生「選抜」の展覧会のことです。春日井にほど近い愛知県内の三芸大・・・愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学の学生たちの中から、各大学の教員が選抜し、展覧会を行ってきました。しかし、これはただ単なる「選抜展」ではありません。それを示すのが、まさに展覧会タイトル「美系優秀」です。具体的には毎年のチラシ・ポスターにこう書かれています。

「ただし、先生から優秀と言われたとたんに、芸術家としての大切な芽を摘まれているかもしれないので注意されたい。」

なんとドキッとさせる言葉でしょうか。この言葉は、出品する学生と選抜した教員との間にも、それをオーガナイズする側にも、そしてこれらの作品を見に来られるお客さまにも緊張感を漂わせます。そして、この緊張感と経験が、次にどう転じるのか、を問うているのが、まさに展覧会そのもの、というわけです。「美系優秀」も今回で3回目。既に次は始まっています。



第1回

出品学生：計20組42名

有菌康大、石黒祥子、大野陽子、大平隆文、岡本健児、尾田明子、小野綾香、加藤美春、金子絵理、刈部正臣、小瀧崇、近藤千草、セクシイ、高須健市、チャック the FIVE、西村佳子、長谷倫衣、村田仁、森岡佐知子、吉見公

デザイン：田中佑果



第2回

優美系

デザイン：西川拓也

出品学生：計22組23名

ベッキキ (赤塚裕美子)・楊珪宋、石田典子、石田仁美、伊藤壽美、乾ももこ、柿栖早紀、勝翔子、河村み、北浦智恵、河面理栄、後藤恵理子、末竹杏奈、鋤柄ふくみ、辻井健太、長谷川智子、長谷川基子、服部敦、松澤章子、真峰英子、山田勝洋、山本仁美



EVENT GUIDE

映画

戦後の笑い、夢にあふれた、音楽・歌謡映画の決定版を上映！



エノケンの頑張り戦術 / 1939年



ジャンケン娘 / 1955年



大学の若大将 / 1961年



君も出世ができる / 1964年

上映プログラム

2010年	10:00 ~	13:00 ~	15:00 ~
3月12日(金)	君も出世ができる(100分)	エノケンの頑張り戦術(74分)	ジャンケン娘(92分)
3月13日(土)	ジャンケン娘(92分)	大学の若大将(82分)	エノケンの頑張り戦術(74分)
3月14日(日)	大学の若大将(82分)	ジャンケン娘(92分)	君も出世ができる(100分)

PiPi会員
1/15(金)
発売!

平成21年度優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会

2010年3月12日(金)・13日(土)・14日(日)
春日井市東部市民センター

[チケット情報]

PiPi会員電話先行予約日

2010年1月15日(金)

一般発売 2010年1月21日(木) ~

[料金]

全自由席 ※当日券同額、中学生以下無料

一般 1作品¥500、1日券¥1,200

回数券(4枚綴り) ¥1,600

PiPi会員 1作品¥450、1日券¥1,000

回数券(4枚綴り) ¥1,300

[取扱い]

文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、

春日井市東部市民センター、代金引換

[主催] (財)かすが市民文化財団/文化庁/

東京国立近代美術館フィルムセンター

[協力] コミュニティシネマ支援センター

[共催] 春日井市

※フィルムが古いため、映像・音響に劣化が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。



かすがい芸術劇場 第65回 ラ・ボエーム

2010年1月31日(日) ①10:30 ~ ②14:00 ~ (開場は30分前)

※各回15分前にスタッフによるミニトークあり。

ロバート・ドーンヘルム監督 ドイツ・オーストリア作品 2008年/114分/カラー・日本語字幕

プッチーニの代表的なオペラ「ラ・ボエーム」を完全映画化。現代のオペラ界を代表する人気抜群の2人が吹き替えなしで歌うアリア「私の名はミミ」「冷たい手を」は必聴! また、19世紀初頭のパリの街並みや、それを俯瞰するカメラの動き、時間の流れをモノクロームとカラーで使い分けるなど、映像ならではの魅力も堪能できます。さらに、表情や仕草のクローズアップ、回想シーンの挿入などにより、オペラそのものを収録したライブビューイング映像とは違った「ラ・ボエーム」という物語の面白さやドラマティックさを一層感じられる映画になっています。

ロバート・ドーンヘルム監督によるヒロイン・お針子ミミに対する独自の解釈が、一幕の終盤で一ヶ所だけ表現されています。従来のオペラではなされないものですが、どんな解釈なのかは映画を見てのお楽しみ、ということ。

(かすがい市民文化財団 映画担当 三輪千穂)

好評
発売中!

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金] 全自由席 ※上映時間指定、3才以上有料

一般 ¥900、ペア¥1,700(ともに当日¥200増)

PiPi会員 ¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)

[取扱い]

文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

※チケット購入の際に上映時間をお選びください。※セリフや情景をイヤホンで説明する、音声ガイド付(14:00~の回のみ)



新しい人生の扉を開くのは、
予期せぬ訪問者

かすがい芸術劇場 第66回 扉をたたく人

2010年3月28日(日) ①10:30 ~ ②14:00 ~ (開場は30分前)

トム・マッカーシー監督 アメリカ作品 2007年/104分/カラー・日本語字幕



芸術講座

私たちの魅力をうっとりさせる、水の都・ヴェネツィア（ヴェニス）の魅力を歴史から探究しましょう。



マイケル・ラドフォード監督 アメリカ・イタリア・ルクセンブルク・イギリス作品 2004年 / 130分 / カラー・日本語字幕付



ティツィアーノ「ウルビーノのビーナス」

第1回 映画+解説「ヴェニスの商人」

【講師】江本菜穂子（名古屋造形大学教授）

2月27日(土) ①10:00～②13:30～（開場は20分前）

シェイクスピアの名作「ヴェニスの商人」の映画化。従来、「喜劇的な悪役」とされていたユダヤ人の金貸し シャイロックを、アル・パチーノが奥行きある人物に解釈し、迫真の演技を展開します。その存在感が、映画全編を覆って圧倒的。英国の名優、ジェレミー・アイアンズによって美しく演じられる同性愛的友愛物語の彫りを深めています。スクリーンに再現された、16世紀ヴェニスの風俗や街の景色とともに楽しめます。

第2回 世界遺産の至宝 ヴェネツィア

【講師】河田智成（名古屋造形大学准教授）

3月6日(土) 13:30～15:30（開場は20分前）

ラグーナ*に浮かぶヴェネツィア。かつて地中海の女王と謳われ、いまでも私たちを魅了してやまないこの水上都市は、世界中のどんな街とも異なる姿をしています。華やかな商館が建ち並ぶカナル・グランデ、様々な様式に彩られたサンマルコ広場、こうした世界遺産を巡りながらヴェネツィアの魅力に迫ります。

*遠浅の入り江にできる湖。潟（かた）。

第3回 煌めきの色彩と感覚の画家 -ティツィアーノ-

【講師】江本菜穂子（名古屋造形大学教授）

3月13日(土) 13:30～16:00（開場は20分前）

ヴェネツィアに花開いた黄金の16世紀。この水の都で画家たちは、新しく華やかな光と色彩を手に入れました。時として享楽と官能の美を讃える彼らの作品に今でも私たちは圧倒させられます。その中でもこの時代と街を象徴している画家ティツィアーノの作品に酔いしれてみましょう。



ティツィアーノ「マグダラのマリア」

芸術講座
美の迷宮都市 ヴェネツィア
～美術と世界遺産、映画でたどる～

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

【チケット情報】
PiPi会員電話先行予約日 12月11日(金)～13日(日)
一般発売 12月15日(火)～

【料金】全自由席 ※当日券同額、未就学児不可
一般 通し券¥2,500、各回¥900



PiPi会員 通し券¥2,200、各回¥800

【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

★関連イベント開催予定!

オペラ

「笑える恋愛オペラ」を聖夜に。食わず嫌いのあなたには、コレ!!



こんにやく座のオペラは、言葉が聞き取りやすいですね。1960年代の日本のオペラ教育は、西洋で通用する立派な声を磨くことが重要とされて、演劇的な面白さや日本語で歌うことが見落とされがちでした。私たちのオペラは、音楽とともに言葉がストレートに届くのが特徴。日本語をいかに歌うか、ということを追求してきました。

インタビュー

オペラシアター こんにやく座代表・作曲家 萩京子さん

オペラって敷居が高く、難しいというイメージを持っている人が多いですね。

オペラは本来、とても親しみやすいもの。先入観を持たずにみると、音楽と演劇を同時に楽しめる芸術として、文句なしの面白さを感じていただけたと思いますよ。また、演目は皆さんご存じのシェイクスピア「夏の夜の夢」。この傑作喜劇の原作はそのままに、抱腹絶倒な「あちらかもの」になっていますのでご期待ください。

春日井のみなさんにメッセージをお願いします。

「夏の夜の夢」は、もともと結婚式のために創られた祝祭的な舞台上、観終わった後に心がスッキリするような気持ちの良い作品です。親子でも楽しめる恋愛物語ですので、クリスマスの夜はみなさんでお越しください。



稽古場風景、チラシと拝見! (撮影: 姫田蘭)

オペラシアター こんにやく座公演
あちらかオペラ 夏の夜の夢
～嗚呼! 大正浪漫編～

好評発売中!

原作: W・シェイクスピア 台本: 山元清多 作曲: 萩京子 演出: 山元清多、立山ひろみ

12月25日(金) 18:30～（開場は30分前） 春日井市民会館

【料金】全席指定 ※当日券同額、未就学児不可 一般 ¥3,800 PiPi会員 ¥3,500

【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード329-534)、ローソンチケット(Lコード46713)

【主催】(財)かすがい市民文化財団/オペラシアター こんにやく座/文化庁



人形劇

好評発売中!

かすがい人形劇フェスティバル2009

12月13日(日)

午前の部10:30～、午後の部14:00～（開場は30分前）

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

【料金】全自由席

※3才未満無料 ※こども券は3才以上、小学生以下が対象

一般前売 おとな¥800、こども¥400

一般当日 おとな¥1,000、こども¥500

一日券 おとな¥1,500、こども¥700

PiPi会員は、一般料金の1割引

【取扱い】文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、ローソンチケット(Lコード48040)

【問合せ】人形劇団パン ☎052-781-7412

さくらぶんこ ☎0568-91-8152

【主催】愛知県人形劇協会/春日井会場実行委員会

【共催】(財)かすがい市民文化財団 【後援】春日井市/春日井市教育委員会

★無料で遊べる「つくって遊ぼうコーナー」を交流アトリウムで開催! (12:00～13:30)

2010年度 フロントスタッフ募集

各種公演をサポートするボランティアを募集します。チケットもぎりや座席案内など、お客さまをお迎えする大切な仕事です。現在29名で、月1～2回程度、楽しく活動しています。初心者の方も大歓迎!

募集期間 2010年1月8日(金)～22日(金)

【期間】2010年4月～2011年3月

【応募方法】申込書を記入の上、文化フォーラム春日井・事務室まで持参。

※詳しくは市内各施設で配布中の募集要項をご覧ください。

※財団HPからもダウンロードできます。

【定員】30名程度(選考結果は2月5日(金)までに郵送にて通知)



文化フォーラム春日井・ギャラリー



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
12/3(木) ～20(日)	美術系学生選抜展 「美系優秀【ビケイユウシュウ】2009」	10:00～17:00	無料	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
1/7(木) ～11(月・祝)	第18回 新春代表作家展	10:00～17:00 (最終日16:00まで)		春日井市美術協会(後藤) ☎0568-31-8517
1/13(水) ～17(日)	2010 以文会役員展	10:00～17:00 (最終日16:30まで)		以文会(岩田) ☎0568-81-4093
1/19(火) ～24(日)	第17回 パレットハウス 「創覧会洋画選抜展」	10:00～18:00 (最終日17:00まで)		パレットハウス(岡部) ☎0568-85-9623
1/26(火) ～31(日)	第12回 俊の会日本画作品展	10:00～17:00 (最終日16:00まで)		瀧日 ☎0568-31-2417

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
12/13(日)	かすがい 人形劇フェスティバル2009	①10:30～ ②14:00～	各回 ¥800～ ¥400	人形劇団バン ☎052-781-7412
12/19(土)	コンサートグループ「花の詩」 20周年プレ事業 クリスマスコンサート	14:00～16:00	¥1,000	サルトリート (飯田) ☎080-4216-9221 (釣) ☎090-3955-6930
12/20(日)	JKミュージック ドキドキワクワクコンサート	10:10～11:30	無料	JKMusic 音楽教室(木水) ☎050-6000-1062
12/24(木)	第24回 どんぐり村コンサート	13:00～16:00	無料	ピアノ・スタジオ 「どんぐり村」(大林) ☎090-4403-2947
12/26(土)	みるくピアノ教室発表会	13:00～16:30	無料	みるくピアノ教室(豊島) ☎0568-82-5389
12/27(日)	はじめの一步 vol.3	12:30～15:30	関係者のみ	牛田音楽教室(牛田) ☎0568-34-9385
1/10(日)	春日井ギターオーケストラ ニューイヤーコンサート	13:30～15:30	無料	春日井 ギターオーケストラ(鈴木) ☎0568-84-2601
1/16(土)	プチ・ミュージック音楽会 (勝川教室)	未定	関係者のみ	プチ・ミュージック (川瀬) ☎090-9125-7828
1/23・30・ 2/6・13(土)	文化協会文化講座 初心者のお琴教室	10:00～11:30	要申込み	宮城派さかいだ会(酒井田) ☎090-8185-7412
1/23(土)	宮田音楽教室発表会	14:00～15:30	無料	宮田音楽教室(宮田) ☎0568-78-0433
1/24(日)	第23回 藤楊會 日本舞踊舞初め会	13:00～15:30	無料	藤楊會(藤間) ☎090-6336-7880
1/30(土)	みどりね会 竹田社中 弾き初め会	14:30～16:30	無料	竹田 ☎0568-82-2659
1/31(日)	かすがい芸術劇場 第65回 映画「ラ・ボエーム」	①10:30～ ②14:00～	各回 ¥900	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868

※掲載内容は11月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、必ず主催者までご確認ください。
※広告掲載についてのお問合せは、(財)かすがい市民文化財団 FORUM PRESS編集部 ☎0568-85-6868まで。

文化フォーラム春日井・交流アトリウム



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ	
12/1(火) ～20(日)	あいち子ども芸術大学 連歌にチャレンジ! 作品発表	9:00～17:00	無料	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868	
12/3(木) ～20(日)	美術系学生選抜展 「美系優秀【ビケイユウシュウ】2009」	10:00～17:00			
12/11(金)	昼コン&夜コン 100回記念コンサート	19:00～			
12/13(日)	かすがい 人形劇フェスティバル2009 つくって遊ぼうコーナー	12:00～13:30			さくらぶんこ ☎0568-91-8152
12/20(日)	とっておきのクリスマス	17:30～			かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12/23(水・祝)	アトの冬祭り	10:00～17:45			
1/19(火) ～2/17(水)	“Shift Cube” vol.7 長谷川智子展	9:00～20:00			

春日井市民会館



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
12/4(金)	矢野顕子リサイタル 2009 ～ピアノ弾き語り～	19:00～21:00	¥5,000	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12/6(日)	2009 春日井市民第九演奏会	15:00～16:30	¥1,000	春日井市民第九演奏会 実行委員会 ☎0568-51-1111
12/12(土)	春日井市社会福祉協議会 社会福祉大会 福祉映画会	14:00～16:00	無料	春日井市社会福祉協議会 (辻) ☎0568-85-4321
12/13(日)	DANCE COMPANY ZEAL Dance Performance '09	18:00～20:00	¥1,000	DANCE COMPANY ZEAL(SAYURI) ☎090-8548-4196
12/20(日)	第17回 春日井市高等学校 吹奏楽フェスティバル	14:00～16:00	無料	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12/23(水・祝)	第15回 マリコバレエ教室 発表会	15:00～17:30	無料	マリコバレエ教室(岩崎) ☎0568-91-8800
12/25(金)	オペラシアター こんにやく座公演 あちらかオペラ「夏の夜の夢」 ～嗚呼! 大正浪漫編～	18:30～20:30	¥3,800	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12/27(日)	第6回 響演「音の宴」	13:30～16:30	無料	春日丘高等学校(二村) ☎0568-51-1131
1/9(土)	第26回 新春民謡のつどい	12:30～15:30	無料	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
1/24(日)	転輪太鼓 風雲児日本一凱旋コンサート 「問答無用」	13:00～15:00	¥1,000	特定非営利活動法人 転輪太鼓(國分) ☎0568-70-3511
1/31(日)	カラオケ喫茶スニーカー 10周年記念歌謡祭	9:30～19:00	要整理券	カラオケ喫茶スニーカー (林) ☎0568-85-5435

PR



12月1日(火)より
チケット発売!

「問答無用」
日本一凱旋コンサート
転輪太鼓 風雲児



1月24日(日)
13:00～15:00(開場は30分前)
春日井市民会館

[料金]一般¥1,000、小学生¥500
※当日券同額、未就学児無料

[取扱い]

●文化フォーラム春日井・文化情報プラザ
●転輪太鼓 事務局

[主催・お問合せ]
特定非営利活動法人 転輪太鼓
〒486-0844

春日井市島居松町6-1 転輪ビル2階
☎ 0568-70-3511
☎ 0568-93-9383
☎ 080-1621-6456(担当:朗)
tenrindaiko@md.ccnw.ne.jp

PR



向田邦子生誕80年記念 きんぎょの夢

9月26日(土) 17:00~19:20
春日井市民会館

豪華キャスト勢揃いで開催された“きんぎょの夢”。演劇用に書き直された脚本で、最初に登場するのはなんと、謎の探偵?古畑銀三郎(美勇士)。彼とポンちゃん(遠藤久美子)との軽妙なやり取りで、物語は進んでいきます。かおり(瀬戸内美八)がせつなく歌い上げる「オリビアを聴きながら」は、砂子の胸の内を彷彿とさせた前半のクライマックス。そしてなんといっても見所は、砂子(紺野美沙子)と殿村(風間トオル)の妻、みつ子(西川峰子)の対決場面。女同士の戦いの中、殿村のいたたまれなさに同情した男性も多かったのでは? 向田作品ならではの、笑いあり、涙ありの約2時間。お客さまからもたくさんの喝采を頂き、温かい、ほんわりとした余韻の残る公演となりました。



EVENT REPORT 1

イベントレポート①

写真で見る向田邦子展

9月17日(木)~26日(土)
文化フォーラム春日井・ギャラリー

向田家が大切に保管してきた、向田邦子さんの幼少時代から亡くなる直前までの写真50点を展示。家族や姉妹と写されたあどけない表情の向田さん。秘書、そして編集者時代を経てドラマ脚本家として日々を送る日常の姿に、作品世界と呼応した彼女の生きる姿を垣間見ることができました。遠方から駆けつけてくださった向田ファン、図書館利用とあわせて来られたというお客さまなど、世代・性別を問わず向田作品が愛されていることを実感した展覧会となりました。



踊りに行くぜ!! Vol.10 春日井公演

10月9日(金) 18:30~20:30 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

交流アトリウムの隅から隅まで、コンテンポラリーダンスのステージに!

文化フォーラム春日井開館10周年&踊りに行くぜ!! 10周年のW祝いに、ダンサー4組+総勢27名の市民公募ダンスグループ“かすがいサボテンダンス”によるパフォーマンスを披露。お客さま自ら参加するほど! の熱狂的盛り上がりを見せたステージとなりました。



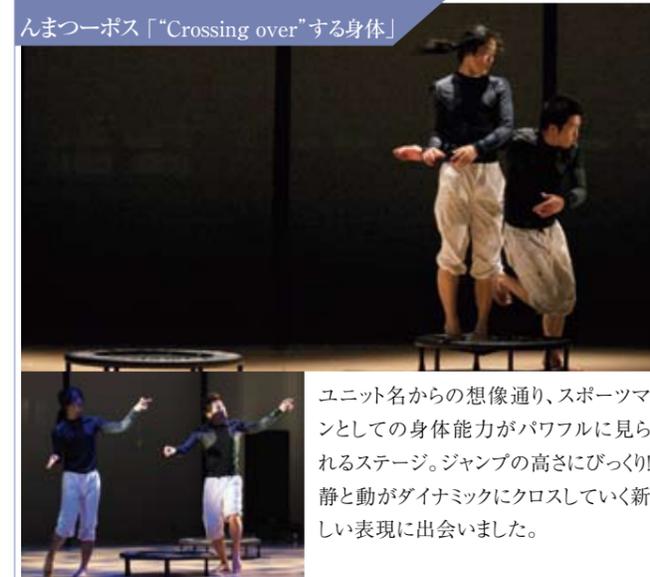
美音異星人「corporeal cyborg」

赤い大きなバルーンから登場した美音異星人。不思議な音色が響く中、全身バネの美音さん&隊員3名(全身タイツ!)のパフォーマンスは、宇宙から突然降り立った、まさに異星人のよう。



吾妻琳「幽霊スポット」

彷徨いながらも、何かに衝き動かされるように踊る吾妻さん。それもそのはず。春日井の幽霊に取り憑かれてます(笑)。シャープながらも艶っぽい動きの中に、軽やかさが漂う詩的なダンスでした。



んまつー波斯「“Crossing over”する身体」

ユニット名からの想像通り、スポーツマンとしての身体能力がパワフルに見られるステージ。ジャンプの高さにびっくり! 静と動がダイナミックにクロスしていく新しい表現に出会いました。



Abe "M" ARIA×北村成美「FOUNTAIN」

交流アトリウムを最大限に活用した、感動的なオープニング。二人のダンスに導かれながら、観客は外へ・中へ! ダンスに誘われて、観客も走り笑い、巻き込まれる、まるでライブのようなパフォーマンスでした。



ワークショップの様子

メンバー総勢27名! 下は8歳の女の子から68歳のお母さままで、山田珠実さんによるワークショップで作り上げたダンスを披露。わずかな時間ながらも、みんなのコミュニケーション能力が高く、話し合い、笑い合いながら素敵な作品が出来上がりました。それぞれの持ち味と身体が作品に溶け込んだ、じわっと味わえる喜びをダンスから感じられました。



かすがいサボテンダンス「Counting」

そして本番!



春日井まつり前夜祭 西城秀樹コンサート

10月16日(金) 18:30~20:30
春日井市民会館

永遠の国民的アイドル・西城秀樹さんのコンサートを開催しました。ステージに秀樹さんのシルエットが浮かび上がると、キャーという熱狂的な歓声があがり、1曲目から総立ち状態。客席は色とりどりのペンライトの波で埋め尽くされました。「ギャランドゥ」「ブーメランストリート」「激しい恋」など一世を風靡した名曲では、お客さんも一緒に踊り、アンコールで披露した「YOUNG MAN」では、YMCAのお馴染みの振付で、会場は70~80年代の雰囲気一色に! 全曲ヒデキ・オリジナルのコンサートは、今回が初めてだったというプレミアム付き。春日井まつり前夜は熱く盛り上がりました。



EVENT REPORT 2

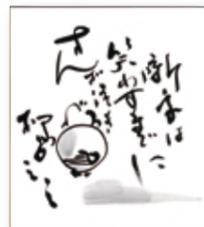
イベントレポート②



第63回かすがい芸術劇場 柳家三三 ひとり会

10月3日(土) 14:00~16:00
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

枕はなんと、三三さんが新幹線に乗り遅れた話から。「ここにいるお客様の誰よりも、遅く会場入りしたのが私です」と。そんなハラハラエピソードをお客さまを早速笑いの虜にし、「道具屋」「締込み」「五貫裁き」の3演目を披露しました。表情や仕草がくるくる変わる高座に、みな大爆笑。そんなお客さまのリアクションに本筋中でも応酬する三三さん。自然体な三三さんの魅力が、じわっとにじみ出る、楽しいひとときとなりました。



会の記念に師匠にいただいた色紙。
ご自身のお名前とかけあわせた五・七・五の言葉、
さすがです。

「柳家は 笑わずまでに さんざ泣き」



CD発売記念 藤森亮一&武本京子 ラフマニノフ&ピアソラ・デュオコンサート チェロとピアノで奏でる愛と情熱の魂の叫び

11月13日(金) 19:00~20:00

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

昨年の“オールショパンプログラム”に引き続き、藤森&武本コンビ室内楽演奏会の第2弾。今回は“ラフマニノフ&ピアソラ”という意外な組み合わせで、北と南の情念を対比させるという熱いコンサートになりました。実はこの組み合わせ、昨年のコンサートのアンコールで演奏したピアソラ「グランタンゴ」がきっかけとなっています。サイン会で「グランタンゴを、ぜひCD化してほしい」というお客さまからの声をお二人が覚えておられ、ラフマニノフ・オンリーで考えていたCDにピアソラを対比させてみては…と話が進み、このたびのCD化&コンサートにいたったそうです。そんなきっかけの地での演奏会、お客さまもノリノリでブラボーの声も響き渡りました。



CD
パッションナート ラフマニノフ&ピアソラ作品集
藤森亮一(チェロ)、武本京子(ピアノ) / 全7曲
OVCL-00408
¥3,000(税込)

編集後記

公演や展覧会の裏方であり、施設の管理者である私たちは、自分たちでやれることは積極的にやることがモットーです。そんな職場で、去る9月半ば、特殊なミッションが下されました。「踊りに行くぜ!!」に出演する、美音異星人の隊員3名を選出。しかも女性!! —この最重要指令を受けたのは、うら若き20代の職員3名。当初は戸惑い半分、恥じらい半分だったようですが、美音異星人さんの丁寧な指導と不思議なオーラに癒され、肝がすわっていったのか、本番では見事なパフォーマンスを披露。「あっぱれ!!」な公演となりました。それにしても、彼女たちの全身タイツ姿。少しずつ見慣れていったものの、そのままの格好でパソコンに向かって真剣に仕事されると、ちょっと違和感アリ。異星にもパソコンあるんですね。(A.Y.)



年末年始のお知らせ

文化フォーラム春日井／春日井市民会館 年始の利用申込み受け付けについて

年末年始の休館に伴い、文化フォーラム春日井および春日井市民会館の利用申込み受け付けが1月5日(火)からとなります。また、当日受け付け可能な利用期間は次のとおりとなりますので、ご注意ください。

- 春日井市民会館&文化フォーラム春日井・視聴覚ホール → 2010年7月利用分まで
- 文化フォーラム春日井・会議室&文化活動室&和室 → 2010年3月利用分まで
- 文化フォーラム春日井・ギャラリー → 2010年7~9月利用分 ※受付期間は10日(日)まで

文化フォーラム春日井／春日井市民会館 年末年始の休館日

12月28日(月)~2010年1月4日(月)

※12月27日(日)は、文化フォーラム春日井は21:30まで、春日井市民会館は17:00まで開館しております。
※1月5日(火)は、文化フォーラム春日井、春日井市民会館ともに通常通りの開館となります。

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットの電話予約方法

1. まずは、お電話ください

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

TEL.0568-85-6078

※会員電話先行予約日(または期間)のみ、先行予約を受け付けます。
※先行予約日が会員期間内であれば、先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期間内であれば、割引特典が受けられます。

一般のお客様 (受付時間 9:00 ~ 20:00)

チケット電話予約

TEL.0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

- 全席指定チケットを電話予約される場合は、座席の指定ができません。
- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて直接購入される方のみ、座席の指定が可能です。

2. チケット受取り方法を選択してください

A: 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにてお受取り

チケット料金とお引換ください。お取り置き期間は、予約日から2週間以内です。(PiPi会員先行予約の方は、一般発売日以降となります。)

B: 代金引換にて、ご自宅でお受取り

郵便配達にて、ご自宅にチケットをお届けいたします。
チケットと引換えに配達係員に指定の代金をお支払いください。

※注文後、約1週間程度で届きます。日にち・時間の指定はできません。
※チケット代金の他に、代金引換手数料として500円程度をご負担していただきます。

チケット発売初日の販売時間について

- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ 窓口販売 9:00 ~
 - かすがい市民文化財団 電話予約(代金引換含む) 10:00 ~
 - チケットぴあ/スポット&電話予約(Pコード予約) 10:00 ~
 - /コンビニ(ファミリーマート、サークルK、サンクス)での直接購入 10:00 ~
 - ローソンチケット/電話予約(Lコード予約)&ローソンでの直接購入 10:00 ~
- ※公演によっては変更になる場合がございますので、お問合せください。

※前売完売の場合、当日券はありません。
※友の会PiPi会員価格でのチケット購入は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、および代金引換のみとなります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)

友の会PiPi 提携ショップ一覧 (2009年11月1日現在)

PiPi会員のみなさまは、以下のお店でお得なサービスが受けられます。

レストランバー Lime Stone
サービス/飲食代金の20%引き
鳥居松町4-2 バードフォービル1F
☎0568-85-3559

FUTURO cafe+dining
サービス/飲食代金の10%引き
柏原町5-312 ☎0568-57-2422

茶楽家 われもこう
サービス/飲食代金の5%引き
鳥居松町3-42-1 ☎0568-81-4824

洋食ダイニング オガッシン
サービス/デザートサービス
瑞穂通4-62 コーポエトワール1F
☎0568-84-7625

移動カフェ dufi ☺ cafe
サービス/飲食代金の10%引き
(ランチ500円のみ)
名古屋市中区栄3-23-10
ヴィレッジヴァンガード前
☎090-9937-8796

創作会席 茶寮 雅の里
サービス/ドリンク1杯サービス
小牧市小針1-115
☎0568-75-0882

いわま楽器
サービス/初回お買上げ時に
10ポイントサービス
鳥居松町7-48 ☎0568-81-7579

丸十伊藤書店
鳥居松町6-5 ☎0568-81-2510

とりとり亭 勝川駅前店
サービス/飲食代金の15%引き
(10名まで、最高5,000円割引)
勝川町6-151 ☎0568-31-6263

カフェ 百時
サービス/飲食代金の5%引き
鳥居松町6-50-3 プラザ川久1F
☎0568-81-0640

和食 伊佐や
サービス/飲食代金の10%引き
大手田西町3-20-14 1F
☎0568-85-0608

フラワーショップ 花元本店
サービス/代金の5%引き(一部商品を除く)
鳥居松町6-29-1 ☎0568-82-2957

美容室 ココ
サービス/代金の10%引き(会員本人に限る)
鳥居松町6-50-3 プラザ川久2F
☎0568-82-2957

Hand Drip 珈琲店 トウヌソル
サービス/飲食代金から50円引き
(会員カード1枚につき)
鳥居松町6-46-2 つたやビル1F
☎0568-84-8955

美容院 Atchoum(アッチュム!)
サービス/技術料10%引き(初回のみ)
※クレジットカード使用の場合は5%引き
神領町314-2 ☎0568-51-0101

**Renewal!!
カフェ BERGEN**
サービス/飲食代金の10%引き
鳥居松町2-239
☎0568-29-6351
移動カフェから固定店舗へ。
春日井に出店しました。



友の会PiPi提携ショップを随時募集しています。
お問い合わせは友の会PiPi事務局(☎0568-85-6078)まで



PiPi会員とは、かすがい市民文化財団友の会会員を指します(要年会費)。
申込み・問合せ→友の会PiPi事務局 ☎0568-85-6078

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館 <http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

交通のご案内

- JR中央本線「春日井駅」北口より
 - 一 名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分
 - 一 徒歩 北へ約20分
 - 一 レンタサイクル(無料)で約5分
 - かすがいシティバスでお越しの方
 - 一 「市役所」下車、南へ徒歩2分
 - お車でお越しの方
 - 一 文化フォーラム春日井 地下駐車場をご利用ください。
- ※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

